既存建築物耐震診断性能判定票

(申込者)　大宮プレジデントマンション管理組合法人　代表者　中島　充章 様

建築名称　大宮プレジデントマンション耐震診断業務

所 在 地　さいたま市中央区上落合九丁目９番４

診断者名　株式会社 片渕設計事務所　片渕 重幸

構造担当者名 株式会社 片渕設計事務所　片渕 重幸

平成24年8月21日に申し込みのあった上記建築物の耐震診断調査報告書の内容について検討の結果、別紙の基準に従い適切に作成されたものと認め、下記のように判定いたします。

記

1. 概要

竣工年	昭和48年(第Ⅱ期)		
構造	SRC造、地下1階、地上8階、塔屋3階、建物タイプ：その他、延面積：6,134 ㎡		
σ_{BD} (N/mm^2)	1F:11.7、2F:17.0、3F:14.9、4F:20.5、5F:17.1、6F:14.2、7F:17.6、8F:15.5　(F_c=20.6N/mm^2)		
診断次数	第2次診断	判定指標	I_{S0}=0.60、$C_{TU}S_D$=0.25(塔屋0.30)

2. 評定結果（Is値のカッコ内には第２種構造要素を無視した場合を記す）

		X方向(桁行)											
		1階	2階	3階	4階	5階	6階	7階	8階	PH1階	PH2階	PH3階	
既存	I_S	0.55	0.55	0.49	0.54	0.51	0.57	0.61	0.71	0.60	0.80	1.96	
	$C_{TU}S_D$	0.45	0.44	0.39	0.44	0.41	0.46	0.49	0.57	0.62	0.58	1.00	
	F_u'	1.27	1.27	1.27	1.27	1.27	1.27	1.27	1.27	1.00	1.40	2.00	
判定		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	
		Y方向(梁間)											
		1階	2階	3階	4階	5階	6階	7階	8階	PH1階	PH2階	PH3階	
既存	I_S	0.61	0.40	0.43	0.45	0.49	0.55	0.64	0.73	0.60	1.31	2.20	
	$C_{TU}S_D$	0.15	0.08	0.11	0.12	0.12	0.13	0.52	0.59	0.62	1.35	2.26	
	F_u'	3.50	3.50	3.25	3.25	3.25	3.25	1.27	1.27	1.00	1.00	1.00	
判定		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	
備考		検討診断表は各階の最小Ｉｓ値の場合を示す。											

3. 総括

X方向は、接合部の検討により靭性能の評価を低減した為、1～6階で判定指標を下回った。また、Y方向は回転壁モードが多く、1～6階で判定指標を下回った。

X方向は参考として検討した第3次診断の結果、１～8階で判定指標を下回ったため、１～8階に補強を行う計画とする。Y方向は１～6階に増設壁による補強計画とする。

補強計画案の概要・一覧についてはP8～10に記載の通りである。

以上により、本「耐震診断調査報告書」は適正であると判定する。

平成24年12月18日

社団法人埼玉建築設計監理協会　既存建築物耐震性能判定委員会

社団法人埼玉建築設計監理協会　会長　桑 子 喬　印

既存建築物耐震判定委員会　委員長　工学博士　広 沢 雅 也　印

その他委員会構成は、次葉「既存建築物耐震性能判定委員会　委員名簿」による。